

## 花田植え 地域一丸の伝統行事

大土山田楽 大花田植

6月4日(日) / 甲田町下小原

大土山田楽が復活して今年で31回目。今年  
は小田小学校の全校児童48人も加わり、例年  
に増して賑やかな田植えとなりました。小学校  
の統廃合により、小田小学校の児童として参加  
するのは今年が最後。子どもたちは精一杯、日  
頃の練習の成果を発揮していました。神事が行  
われた後、3頭の飾り牛や早乙女など100名  
を超える演者が入場し、大花田植えがスタート。  
太鼓や笛の囃子に合わせて苗を植える様子を、  
多くの観客が興味深そうに見学していました。



## 交流 3校の児童が合同で作業

甲田町内小学3年生合同サツマイモ栽培活動  
ふれあいおいもプロジェクト

5月30日(火) / 甲立小学校



平成30年度から町内3つの小学校がひとつ  
に統合される甲田町。統合を前に児童同士や地  
域との交流を深めてもらおうと、3校の3年生  
が合同でサツマイモの苗植えを行いました。天  
候に恵まれたこの日は、初夏を思わせる暑い一  
日。主催であるJA甲田支店の方の指導のもと、  
真剣な面持ちで苗植えにチャンレジしました。  
最初は緊張していた児童たちも、一緒に作業に  
取り組んでいると、みんな笑顔に。来年度から  
の新しい仲間として、交流を深めていました。

## 神楽 選び抜かれた8団体が登場

第25回広島県北部神楽競演大会  
さつき選抜2017

5月27日(土) / 神楽門前湯治村

広島県、島根県、山口県の公募から選ばれた  
選抜8団体と特別出演の2団体が出演した「さ  
つき選抜」。13時にスタートした『宮崎神楽団』  
(広島市)の儀式舞を皮切りに、20時50分の  
特別出演『横田神楽団』(安芸高田市)まで、全  
10団体が立て続けに圧巻の舞を披露し、集まっ  
た約1,200人の観客を魅了しました。安芸高田  
市からは八千代神楽団が演目「紅葉狩」で出場。  
新舞の部優勝は宮崎神楽団(広島市)、旧舞の  
部優勝は吉和神楽団(廿日市市)が受賞しました。



## AKITAKATA My Town Events



このコーナーは  
市内のいろいろな出来事を  
紹介するコーナーです。  
皆さんの身近な出来事  
をお知らせください。



こちらまで!

安芸高田市 政策企画課

〒731-0592 安芸高田市吉田町吉田791番地

☎42-5627 ☎42-4376

## 花田植え 秋の豊作を願って

はやし田

5月28日(日) / 市内各地



原田



川根



桑田



本郷



生田



中北

5月28日(日)、国の重要無形民俗文化財である原田はやし田をはじめ、本郷、川根、生田、桑田、中北の6か所で伝統のはやし田が行われ、多くの観客で賑わいました。はやし田は、田の神“サンバイ”を迎え、田植えが無事に終了し、秋の豊作を願うための神事として中国山地の山間の地域に脈々と受け継がれている文化。観客たちは、きらびやかな飾り牛や早乙女の歌、太鼓の力強いリズムなどの華やかさとともに古き良き日本の伝統も感じていました。

## 講座 手話を学んで社会貢献

手話奉仕員養成講座

5月20日(土) / クリスタルアージュ

手話奉仕員を養成する、全16回の講座の  
第1回が開催され、15名の方が参加しました。  
この講座は聴覚に障害のある方や言語障害の  
ある方の社会参加促進や意思疎通支援を図る  
ために市が実施しているもので、今回で14回目。  
これまで10名の手話奉仕員が誕生しています。  
講座では、広島県手話通訳問題研究会の講師が  
実践も交えながら手話を分かりやすく解説。受  
講者は月2回のペースで実施される講座を受  
講し、手話奉仕員をめざします。



## イベント 農地よ!よみがえれ!

限界集落を元気快復集落へ!  
スコップを持って開墾だ!

5月14日(日) / 八千代町向山本郷地区



12世帯の高齢者が暮らす限界集落を元気快復集落にするため、参加者が耕作放棄地となった棚田を人力で農地にするイベントが開催されました。県が主催する「ひろしま さとやま未来博」のココロザシ応援プロジェクトの一環として行われたもので、市内外から32人が参加。子どもたちは作業中にカエルやヤモリを見つけて大興奮。晴天にも恵まれ、みんな心地よい汗を流しました。花田植えも行われ、田植え体験や希望者は早乙女として神事にも参加しました。